

は じ め に



市民の皆様や関係機関の皆様には、
日頃より本市のまちづくりに温かいご支援とご協力を
いただいておりますことに、心より感謝申し上げます。

平均寿命が延伸し、人生 100 年時代を迎える中、いつまでも健やかに過ごしたいという思いは、私たちの共通の願いです。

誰もが自分らしくあり続けるためには、心身ともに健康であることが、活力あふれる豊かな人生の実現につながります。

少子高齢化や生活習慣の多様化による疾病構造の変化など、私たちを取り巻く環境は目まぐるしく変化しており、医療や介護ニーズが一層高まる社会情勢の早急な対応が求められています。

また、新興感染症への備えや生活習慣病予防を推進し、市民生活の質の向上や、「誰 1 人取り残さないまち」として地域のつながりを深め健康増進を図っていくことも大変重要となります。

本市では、「誰もが健康なまち」づくりを基本理念とし、健康寿命の延伸、健康格差の縮小を総合目標に掲げた健康いちかわ 21（第 3 次）（令和 8 年度から令和 18 年度）を策定いたしました。

この計画は、生涯を通して健康であり続けるための施策の総合的な事項を定めております。

この計画を通じて、市民、関係機関、行政が連携・協働を図り、多様な視点を取り入れながら、健康づくりを推進してまいりますので、市民の皆様においても一層のご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、本計画の策定にあたり、多大なるご尽力を賜りました市川市健康都市推進協議会の皆様をはじめ、アンケート調査にご回答いただきました市民の皆様など関係各位に、厚く御礼を申し上げます。

令和 8 年 4 月

市川市長 田中 甲